

【平成 27 年度広報啓発事業 公開講演会】

参加費無料!!

うちの子大丈夫! ~子どもとの関わりから希望を紡ぐ~

私たちの地域や社会の中で生きている全ての人に「個性」があり、その個性は一人ひとりが必ず違ってきます。個々人によって感じ方、考え方などに「個性」がある中で、社会の中での生き辛さを感じたり、困難を抱える人も多くいる現代社会の中では、この生き辛さや困難さを「障がい」として社会的に創り出してしまっている現状もあります。

そんな違った「個性」を、私たちはお互いに尊重し合い、理解し合える努力を続ける事で、「障がい」に対する理解以上の、その人の「個性」に対する理解が深まっていくのではないのでしょうか。障がいの有無に係らず、他者との間に交わされる理解は「お互い様」と言うことも出来ます。今回の講演会では、「発達障がい」を持つお子さんとの関わりの中から、「障がい」に対する理解と、障がいを持つ「お子さん」への理解についてお話いただきます。

講師 田中 康雄 先生（こころとそだちのクリニック むすびめ 院長）



発達障害研究及び治療のエキスパート。北海道大学大学院教授を経て、2012年5月に現在のクリニックを開院。全国各地で講演を行って理解を深め、発達障害の患者や家族に対する親身な支援を行う。同院では子どもから大人まで幅広い年齢層の患者やその家族と真摯に向き合い、話を聞きながら治療を進めている。なかなか思う通りにいかないADHDのお子さんを育てるお母さん、お父さんの悩みなどにも対応している。

日時 平成27年8月30日（日）14：00～15：30（開場 13：30～）

会場 日高町立富川公会堂（北海道沙流郡日高町富川南1丁目9番1号）

入場料 無料

定員 150名程度（先着順）

主催 公益社団法人 北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

共催 日高家庭生活カウンセラークラブ

後援 北海道、日高町教育委員会、日高町社会福祉協議会、
日高町民生委員児童委員協議会、日高町PTA 連合会、
静内地区保護司会門別分区

お申し込み 公益社団法人 北海道家庭生活総合カウンセリングセンター
お問合せ先 TEL 011-251-6408 FAX 011-271-5068



「身体障害者補助犬法」に理解と協力を

障がいのある方の日常生活を支援する補助犬については、盲導犬が一般に知られていますが、手や足などに障がいのある方の日常生活を補助する介助犬や聴覚に障がいのある方の日常生活を補助する聴導犬については、実働頭数が少数であることや、法的な位置付けがなかったことなどから、まだ十分知られておらず、公共施設や公共交通機関等への同伴が円滑に受け入れられていない状況にありました。

このため、補助犬の訓練事業者及び使用者の義務等を定めるとともに、良質な補助犬の育成と普及、補助犬を同伴した障がいのある方の公共施設、公共交通機関等の利用円滑化をめざし、「身体障害者補助犬法」が平成14年10月1日から施行されました。

また、平成15年10月からは、公共施設に限らず、ホテルやスーパー、レストランなど不特定多数が利用する施設でも、補助犬の同伴を拒んではならないこととされています。

補助犬は、他人に迷惑を及ぼさないように十分に訓練され、また、盲導犬・介助犬・聴導犬であることがわかるように表示もされています。平成19年12月からは、障がい者雇用の職場で補助犬の受入れが義務化されるなど法改正がなされました。

障がいのある方たちの自立や社会参加を促進するために補助犬に対する理解を深め、様々な場所で補助犬の同伴が受け入れられるよう、道民の皆さんの積極的な取組をお願いします。

※身体障害者補助犬とは、障がいのある方の日常生活を支援する盲導犬、介助犬及び聴導犬の3種類をいいます。

1 盲導犬

視覚障がいにより日常生活に著しい支障がある身体障がい者のために、歩道進行上の障害物を避けて通るよう誘導したり、交差点や信号、ドアを見つけるなどの仕事を行います。

2 介助犬

肢体不自由により日常生活に著しい支障がある身体障がい者のために、物を拾い上げて運搬したり、着替えを助けるなどの仕事を行います。

3 聴導犬

聴覚障がいにより日常生活に著しい支障がある身体障がい者のために、ブザーの音や電話の呼出音などを聞き分けて必要な情報を伝えたり、音源に誘導するなどの仕事を行います。

【お問い合わせ】 北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課地域支援グループ
電 話 011-204-5278 F A X 011-232-4068

障がい者等用駐車スペースの適正利用について

店舗などの駐車場にある障がい者等用駐車スペースは、車の乗り降りや歩行が困難な方の専用スペースです。

このスペースは、車いすを使用している方などが乗り降りできるように、普通のものより広めにつくられ、建物の出入口に近い便利な場所にあります。

しかしながら、「心ないドライバーによる障がい者等用駐車スペースへの駐車により、障がいのある方々の利用に支障をきたしている。」という声が寄せられています。

本当に必要な方がいつでも利用できるように、障がい者等用駐車場への迷惑駐車はやめましょう。

【お問い合わせ】 北海道保健福祉部福祉局福祉援護課福祉基盤グループ
電 話 011-204-5268 F A X 011-232-4070

日高家庭生活カウンセラークラブからのお知らせ

☆家庭生活カウンセリング研修3級講座（夜間部）を開講中！

- 日時等 毎週火・木・土の18:30～20:30
- 場 所 富川グロリアホーム（旧富川駅前クリニック）
〒055-0006 沙流郡日高町富川南4丁目2-47
電話 01456-3-4000 F A X 01465-3-4005
- お問い合わせ 聴講希望の方は担当 土田まで（電話 01456-2-5448）